

# 入学準備金の前倒し支給に改善

## 「安倍 9 条改憲 NO！」 署名運動の反応 一部紹介します

前回からの続報です。田原総一朗さん、瀬戸内寂聴さんら 19 人が呼びかけた署名運動。安倍首相の下での憲法 9 条改定阻止の 1 点で共同した署名 3000 万筆を集めようと展開中です。

◆おやじは 37 歳で戦死や。赤紙 1 枚で戦地に送られ、たった 9 カ月目や。5 人の子供を残して。舞鶴港から出発するの見送りに行った。兄もわしも覚えてる。おかげで貧乏生活や。こんな悲惨なことゼツタイ再現さしたらアカン。安倍のたくらみゼツタイ止めなあかん！！

◆西澤が訪問すると、いつもは玄関で顔を見るなり「帰ってくれ」と言う T さん。この署名は共産党だけが取り組んでいるのではなく、幅広い市民が呼びかけていることを説明。T さんがしばらくためらっていたので、西澤が「仏教には兵牙無用との教えがありますよね」というと、ペンを持って応じてくれました。

### 甲 良 民 報

2018 年 2 月 4 日 725 号  
発行責任：日本共産党甲良町議員  
連絡：甲良町在士 463（西澤）  
Tel：38-4949 Fax：38-2242

## 新入学の子に朗報

経済的に困っている家庭の小中学生が受けている就学援助費の入学準備金について、これまで入学後になっていた支給時期を入学前に支給する自治体が増えています。制服や学用品、通学自転車など数万円を超える支出が、苦しい家計をさらに圧迫することから、保護者をはじめ、生活と健康を守る会などの関係団体、日本共産党国会議員団などが繰り返し求めてきたものです。これらの運動が世論となり、文科省が入学前支給は可能とする通知を府県教育委員会に送付したのです。

甲良町では日本共産党の西澤議員が伊勢市の取り組みを紹介し、小・中学校の「入学前支給」を求めています（2017 年 3 月議会）。教育次長は前向きに検討したいと回答し、同 9 月議会で補正予算を組みました。



甲良町教育委員会によると下記の状況です。

- ◆呼び名は「要保護・準要保護就学援助費」に。
- ◆昨年 9 月議会で、補正予算 119 万 1 千円を計上。
- ◆入学準備金額：小学生＝40,600 円  
中学生＝47,400 円
- ◆1 月に案内・お知らせを配布し、1 月 31 日で申請を終了。
- ◆2 月 2 日現在、小学校入学 2 人、中学 2 人の計 4 人分

### 【西澤議員の話し】

この状況は、保護者への周知不足と見られ、新入学準備の買い物などはこれから始めるという家庭も多くあるのでは。申し込み期限の延長などを町に要請していきたい。

### 全員協議会・臨時議会

2 月 5 日（月）9 時～

議会全員協議会、その後、本会議。

公金着服事件再発防止策評価委員会設置条例など 9 議案が上程されます。その他、各常任委員会の改選があり、議長・副議長の選挙も行われる模様です。

ご意見・ご要望をどうぞ。 ☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38 - 4949 丸山光雄 38 - 3123 松元たけし 38 - 3875

◎日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】